

令和元年版

# 尾 道 市 の 環 境

海、緑、文化にまつまれた地球と人にやさしいまち 尾道

尾 道 市

# 尾 道 市 民 憲 章

1978年（昭和53年）4月18日制定

わたくしたちは、自然の景観に恵まれ古い歴史をもつ尾道をこよなく  
愛し誇りとします。

わたくしたちは、先人の偉業をしのびつつ郷土の発展と健康で明るく  
住みよいまちづくりのためにこの市民憲章を定めます。

- 1 伝統を生かし 文化遺産をうけつぎ 風格のあるまちにしよう
- 1 きれいな海 緑と太陽の輝く 清潔なまちにしよう
- 1 人を尊び人を愛し 健康で ころろ 豊かなまちにしよう
- 1 互いにゆずりあい きまりを守る 平和なまちにしよう
- 1 生きて働くことに喜びをもち 希望にみちたまちにしよう



尾道市の木・花 桜

# 目 次

はじめに	1
第1章 尾道市の概要	2
1. 尾道市の位置・面積	2
2. 人口	2
3. 産業	3
4. 都市計画	5
第2章 環境行政の概要	6
1. 環境保全体制	6
2. 事務分掌（環境関係分）	6
3. 環境保全対策連絡協議会	6
4. 公害苦情相談員	6
5. 環境関係法令	7
第3章 尾道市環境基本計画	8
第1節 第1次尾道市環境基本計画	8
1. 概要	8
2. 課題と評価	9
第2節 第2次尾道市環境基本計画	11
1. 概要	11
【資料】第1次尾道市環境基本計画の基本目標及び成果目標の達成度	12
【資料】第2次尾道市環境基本計画の基本目標 及び成果目標の推移（達成度）	14
第4章 公害苦情	16
1. 公害苦情件数とその推移	16
2. 公害の種類、発生源別苦情件数	17
第5章 生活環境の現況	19
第1節 大気汚染	19
1. 概況	19
2. 大気汚染監視網	19
3. 大気汚染の状況	22
(1) 降下ばいじん	22
(2) 二酸化窒素	23
(3) 浮遊粒子状物質	24
(4) 微小粒子状物質（PM2.5）	25
(5) 光化学オキシダント	26
(6) 硫黄酸化物	28
4. 大気汚染対策	28
(1) 大気汚染に係る環境基準	28
(2) 法・条例による規制	30
(3) 緊急時対策	32

第2節	水質汚濁	34
1.	水質汚濁の現況	34
2.	水質測定場所	34
3.	水質測定結果	36
	【河川：生活環境項目】	36
	(1) 藤井川上流（木門田川合流前）	36
	(2) 藤井川下流（三成）	37
	(3) 門田川（尾道バイパス北）	38
	(4) 栗原川上流（栗原小前）	39
	(5) 栗原川下流（日小橋）	40
	(6) 吉和川上流（高頭）	41
	(7) 吉和川下流（沖側）	42
	(8) 大田川上流（有江上池）	43
	(9) 大田川中流（バイパス高須インター）	44
	(10) 大田川下流（河本頭首工）	45
	【河川：健康項目】	46
	【海域：一般項目】	48
4.	水質汚濁に係る環境基準	49
5.	法・条例による規制	51
6.	小型合併浄化槽設置補助制度	54
7.	生活排水対策	55
第3節	騒音・振動	57
1.	騒音・振動の現況	57
2.	交通騒音・振動	57
3.	新幹線騒音・振動	61
4.	騒音・振動対策	62
	(1) 騒音に係る環境基準	62
	(2) 法・条例による規制	65
5.	近隣騒音	68
6.	音のいろいろ	69
7.	振動による影響	70
第4節	悪臭	71
1.	悪臭の現況	71
2.	悪臭防止対策	71
3.	悪臭物質及び主発生源	72
第5節	その他の公害	73
1.	地盤沈下	73
第6章	自然環境の現況	75
1.	生物多様性と外来生物	75
2.	有害鳥獣等	76
3.	自然環境を保全する取り組み	76
第7章	地球環境の現況	77

1. 地球温暖化対策	77
(1) 尾道市地球温暖化対策実行計画	77
(2) 市有施設のエネルギー使用量等について	80
2. 不法投棄対策・廃棄物処理	82
(1) 産業廃棄物の種類	83
(2) 産業廃棄物の処理	86
第8章 快適環境の現況	88
1. 尾道の景観保全	88
2. 環境美化の推進	88
3. ペットマナーの推進	89
第9章 環境学習	90
1. 水生生物観察会	90
2. 環境学習推進事業（海辺教室・やまなみ教室）	93
3. 太陽光発電教室	93
4. CO <sub>2</sub> 削減事業	94
[参考資料] 環境用語解説	95